

ゆつら一つとやべがわ（矢部川版フットパス）

「ゆつら一つと」は、「ゆっくり、のんびり、ゆったりと」を言う矢部川流域の方言で、「ゆつら一つとやべがわ」は、「ゆっくり、のんびり、ゆったり気分で歩こう」という矢部川版フットパスです。

皆さんに「川に触れ、親しんで頂こう」をモットーに、景観に優れ、安心して歩けるコースを選定し、整備してゆきます。いまは、矢部川支流の星野川の中流域に「山内コース」を設定しています。

今後は、下記の候補の中から、2～3箇所を選定し、地元による運営管理を進めて行く計画です。

- ①中流域・宮野公園～矢原河原グラウンドコース
- ②中流域・中ノ島公園～筑後広域公園コース
- ③中流域・辺春川コース
- ④下流域・二つ川～三柱神コース
- ⑤下流域・柳川マルシヨク～伝習館コース

平成 20(2008)年は、ゆつら一つとやべがわコースの下見を兼ねて「下流域・柳川コース」のフィールドワーク・古地図で歩く柳川を行いました。

また、「中流域・中ノ島公園～筑後広域公園コース」では、日本野鳥の会筑後支部が、「探鳥のおすすめ・ゆつら一つとやべがわコース」として、3月と5月（バードウィーク）に探鳥会を行いました。

平成 21(2009)年度には、2 番目、3 番目のゆつら一つとやべがわコース選定を目指し、取り組んでいきます。また、柳川、八女土木事務所がこの筑後広域公園内にビオトープの整備を進めており、将来は、ビオトープをめぐるコースも設定したいと思っています。

